

## 家づくりの要である住宅設計を考えてみよう（その3）

### ～ 収納計画 ～

#### 収納が充実すると

##### 1 家事がしやすくなる

家事作業の主なものに掃除があります。掃除をしやすくするためには物が片付いていることです。そのために、その場その場で適正な場所に適量の収納スペースがあることが大切です。

##### 2 部屋が広がる

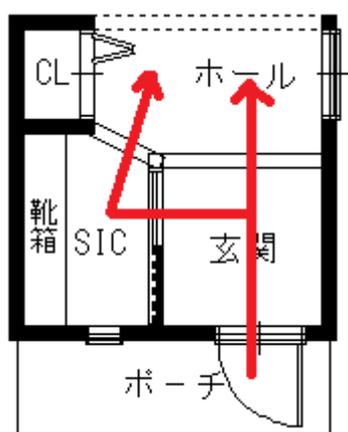
部屋が広く使え、広く感じさせるためには物が散らかっていないことです。間取りを計画している段階で、部屋を広くするために収納スペースをおろそかにしますと、結局は部屋に物があふれ生活しにくくなります。

#### ※ 子供室の収納の考え方

子供室の収納を考えることは大変良いことなのですが、造り付けのクローゼットにこだわる必要はないのかなと思います。既製品の家具（ダンスやロフトベッド等）であれば、部屋の模様替えも簡単にできます。子供の生活は成長とともに年々変化します。それに対応できるように融通性のあるプランニングが必要です。

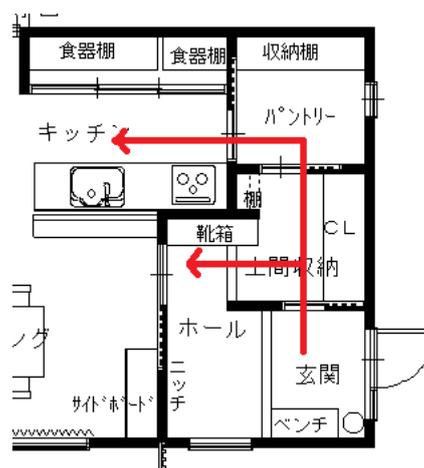
#### 玄関

##### 一般的なSIC（シューズインクローク）



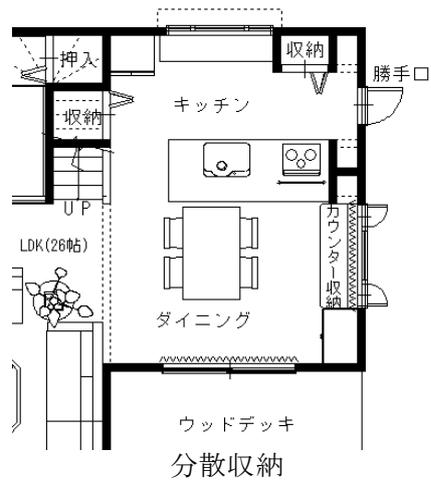
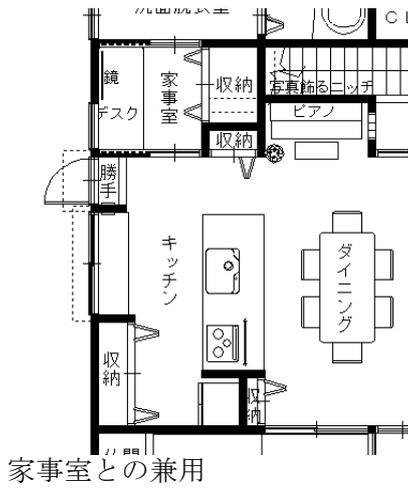
- ・家族の動線はベビーカー、傘、靴などをしまいながら玄関ホールへ。
- ・お客さまをお通しする玄関はすっきりシンプルに。

##### SICからパントリーへ

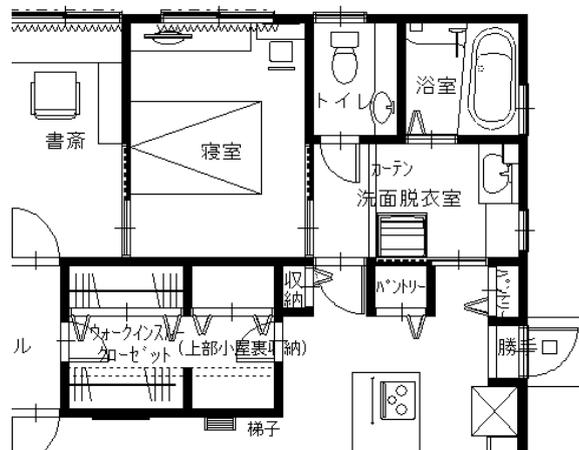
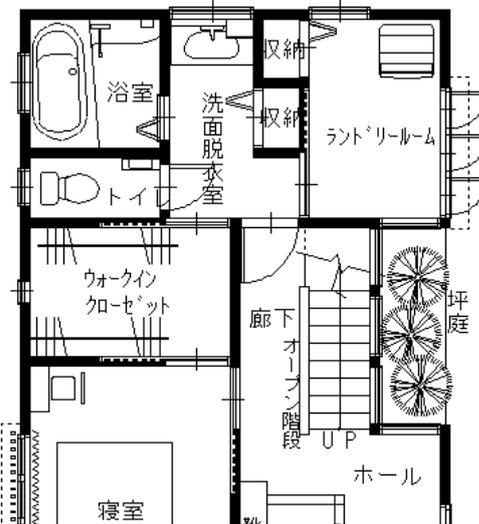
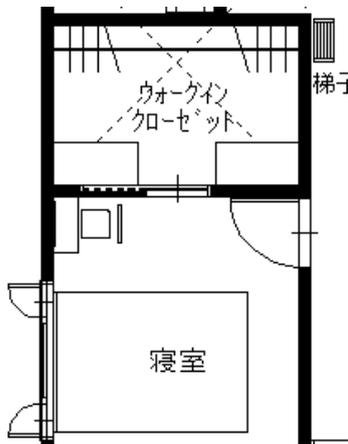


買い物搬入に便利

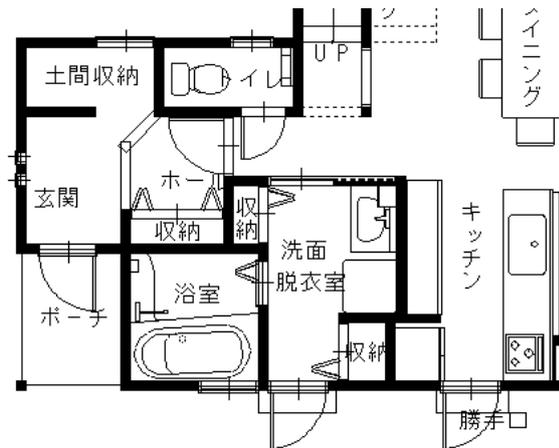
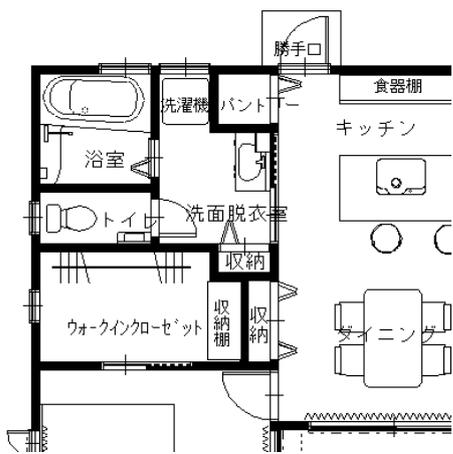
## パントリー



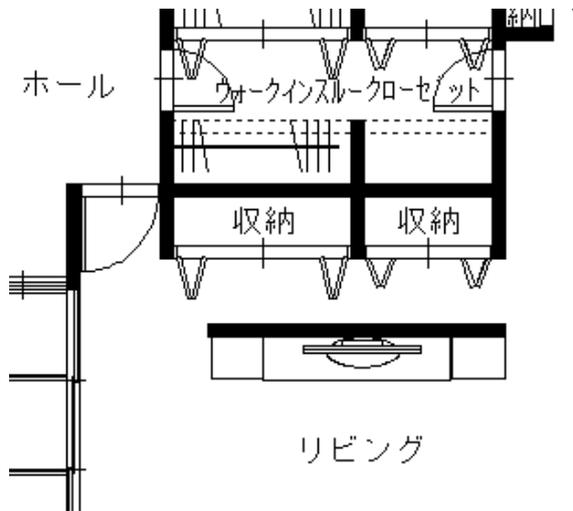
## ウォークインクローゼット (WIC)



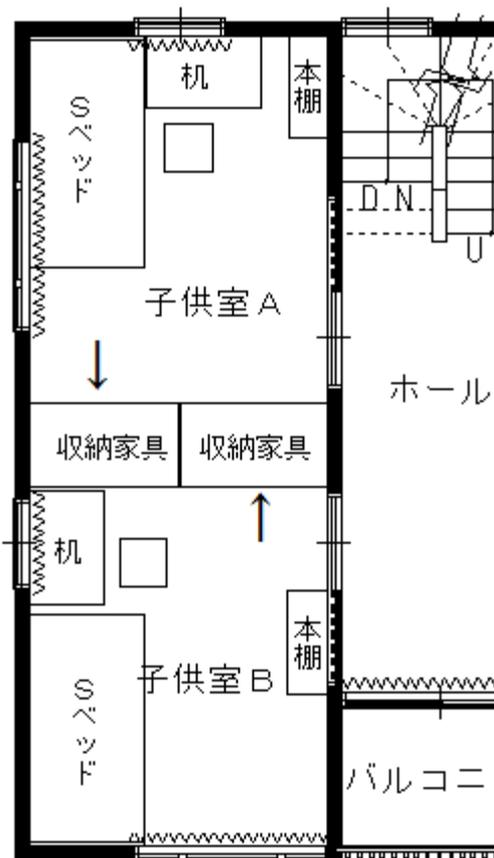
### 洗面脱衣室



### テレビ裏の収納



### 収納による仕切り



### 土間まわりの収納

